1967	(有)グリーンハウス宮崎	ミニトマト	小鈴

施肥　有機質・土壌改良剤・化学肥料など（購入の場合はメーカー名記入）

＜土づくりの使用資材・肥料について＞

使用量はkg/10a

商品名	原料	メーカー(購入先)	全N%	化成N%	全P%	化成P%	全K%	化成K%	有機率(%)	使用目的	計画 使用量	計画 使用時期	計画 回数	計画 化成窒素kg	実績 使用量	実績 使用時期	実績 回数	実績 化成窒素kg
堆肥	牛糞									堆肥	2t	9/4	1		2t	9/4	1	
ベストⅡ	1000倍		6	5.1	10		2			追肥	200L	10/18	1	0.0	200L	10/18	1	
ベストⅡ	1000倍		6	5.1	10		2			追肥	200L	10/24	1	0.0	200L	10/24	1	

【慣行農法との比較】

*化学肥料

窒素分で比較して　当地比　5 割減

化学肥料	窒素使用量 (kg/10a)
慣行使用量	35
実績使用量	0.02

*節減対象農薬

当地比　5 割減

節減対象農薬	使用回数	地域の慣行防除
土壌消毒剤		
除草剤		
殺虫剤	6	
殺菌剤	5	
その他薬剤		
合計	11	66

病虫害の防除　使用した天然防除資材・自作資材・農薬（成長調整剤、展着剤等を含む）

使用量/10a

分類	商品名	原料/成分名	メーカー(購入先)	使用目的	計画 希釈倍率	計画 使用量	計画 使用時期	計画 回数	計画 カウント	実績 希釈倍率	実績 使用量	実績 使用時期	実績 回数	実績 カウント	使用回数上限 商品	使用回数上限 成分
殺虫	アファーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩		殺虫	2000		育苗	1	1	2000		8/21	1	1	5	5
殺虫	アルバリン顆粒水溶剤	ジノテフラン		殺虫	3000		育苗	1	1	3000		9/10	1	1	2	5
殺菌	ランマンフロアブル	シアゾファミド		殺菌	1000		育苗	1	1	1000		8/21	1	1	4	4
殺菌	Zボルドー	銅		殺菌	600		育苗	1	0	600		9/10	1	0	－	－
殺虫	アファーム乳剤	エマメクチン安息香酸塩		殺虫	2000	200L	9/29	1	1	2000	200L	9/29	1	1	5	5
殺菌	ムシラップ	ソルビタン脂肪酸エステル		殺菌	500	200L	9/29	1	1	500	200L	9/29	1	1	－	－
殺菌	ダコニール1000	TPN		殺菌	1000	200L	10/7	1	1	1000	200L	10/7	1	1	2	2
殺虫	モスプラン水溶剤	アセタミプリド		殺虫	2000	200L	10/13	1	1	2000	200L	10/13	1	1	2	2
殺菌	ベンレート水和剤	ベノミル		殺菌	2000	200L	10/18	1	1	2000	200L	10/18	1	1	3	6
殺菌	ダコニール1000	TPN		殺菌	1000	200L	10/24	1	1	1000	200L	10/24	1	1	2	2
殺虫	プレオフロアブル	ピリダリル		殺虫	1000	200L	10/29	1	1	1000	200L	10/29	1	1	2	2
殺虫	アドマイヤーフロアブル	イミダクロプリド		殺虫	4000	300L	11/3	1	1	4000	300L	11/3	1	1	2	3

	計画(作業、施肥、防除など)	実績(作業)
1月	収穫	
2月	収穫	
3月	収穫	
4月	収穫	
5月	収穫	
6月	収穫終了　液肥　散布予定	
7月		
8月		
9月	定植	9/16　定植
10月		
11月	収穫	11/7　収穫開始
12月		

備考:

今後の追肥は、液肥だけです。防除は　状況に応じて、5割減、5割減に抑えて散布します。
前作の実績は、節減対象農薬　21　回　当地比　6割減、 化学肥料(窒素成分)　0.8　kg　当地比　9割減でした。
(11月 中旬～6月30日)

2016/11/22　現在の実績です。

表示は、5割減5割減で、実績を表示します。実績データは、追加後速やかに更新します。

定植開始:	平成28年9月16日
終了:	
収穫開始:	平成28年11月7日
終了:	平成29年6月30日